

沖 縄

沖縄の景気は、個人消費、観光が好調を持続し、拡大。

個人消費は、乗用車販売が増加したほか、大型小売店販売において、食料品、家庭用品が増加するなど、好調を持続。住宅建築は、持家、貸家が減少し、やや弱含み。設備投資は、建築着工床面積が減少し、足踏み。公共工事は、国、県が増加し、上向き。輸出は、輸送機械、一般機械、金属鉱・くずが増加し、足許増加。

生産活動は、窯業・土石製品が増加したものの、金属製品、鉱業が減少し、全体では横這い。観光は、国内客、外国人客ともに増加し、好調を持続。雇用は、有効求人倍率が上昇するなど、改善。

先行きは、拡大が続くとみられている。

景況判断	個人消費	住宅建築	設備投資	公共工事	輸 出	生産活動	観 光	雇用情勢
								